



木曾岬小学校だより



コミ・サポ(コミュニティ・サポート&地域とのつながり)特集Ⅱ(第2学期)

2023 月 12 月 15 日

【3年生:どてカボチャの成長記録を発表:オータムフェスタ】 3年生では、どてカボチャづくりに取り組みまし



た。9月の学校だよりで紹介させていただいたとおり、町のオータムフェアに参加して、成長記録を発表しました。今年は184kgととても大きく成長しました。「木曾岬町どてかぼちゃ愛好会」の伊藤さんを中心に栽培の際にお世話になった方々へのお礼も含めて、B紙9枚に渡る超大作の成長の記録をまとめました。



【5年生:稲刈り】 9月22日(金)、5月に田植え

でお世話になった杉野さん、水谷さんに来ていただき、稲刈りを行いました。

今年は、夏の暑さの影響からか、お米の収穫高は昨年度に比べて少し少なくなりました。

田植えの時と同様に、お二人から、まずは、稲刈りの方法を教えていただきました。ほとんど経験はありません。刈り取り方法を聴き、自分たちで刈り取り作業を進めていきました。穂を掴み、鎌で一気に刈る、慣れない手つきは多少心配をしましたが、ケガをすることもなく刈り取ることができました。



刈り取った稲は、みんなで体育館と学校を繋ぐ通路に天日干しをしました。しばらく、天日干しした後に、脱穀



していただきました。

(運動会の際にご覧いただいた方もあろうかと思います。)その後、精米をするまで、地域の方のご厚意により米の冷蔵庫で保管していただきました。11月16日(木)には、精米を済ませたお米を使って、おにぎりづくりをしました。

「自分たちで育てたお米はやっぱりおいしいものなんだ」ということが、子どもたちの表情からも感じました。



【4年生:伊勢湾台風の話】 9月27日(水) 3

限目、今年も4年生が、木曾岬町に住む大橋さん(人権擁護委員)から、伊勢湾台風の話をお話いただきました。校長室に掲示している2つの航空写真をもとに、伊勢湾台風前後の木曾岬町の様子をお話いただき、その後はご自身の体験も交えて、台風接近、そして、台風上陸から堤防が決壊し、大水害にあった地域の様子をお話いただきま



した。当時の写真や新聞記事をもとに、人々の困惑など詳しく伝えていただきました。自分たちの住むこの木曾岬町で起きた大水害は、他人事ではありません。町内の至るところで、伊勢湾台風が甚大な被害がこの町を襲った爪痕は見られます。12年前の東日本大震災の際にも生まれていない、4年生にとって、伊勢湾台風のお話は、とても学びの多いものです。

「災害は何時起こるかわからない」ので、①自分の命は自分で守ること②人命救助③被災された方に気力

を持ってもらえるように協力することを伝えていただきました。



【シルバー人材センターの方々のボランティアによる草取り】今年9月20日

(水)、27日(水)の2日間に渡り、地域の方々(シルバー人材センター)に運動場の草取りをしていただきました。9月に保護者とともに、運動会に向けて草取りをしますが、すべてを取り切ることができません。最後の仕上げ

として、運動会前のこの時期に、シルバー人材センターの方々のご厚意で、運動場で残ったところの草取りをしていただきました。特に、20日(水)は作業後に大雨となりましたが、その中で作業をしていただき、その残りを27日(水)に行っていました。

そのおかげで、きれいな状態となりました。こうした支えがあり、運動会ができることを嬉しく思います。

【地域学習：木曾岬小唄の指導】9月22日(金)に2・3・4年生が運動会に向けてご指導いただきました。

運動会当日には、保存会の方々、トマッピーとともに小唄の披露を行いました。



【地域学習：トマト農家・木曾岬メガソーラー・大起産業】10月24日(火)、3年生が訪問して地域学習を行いました。

地域の特色ある農業に触れたり、この地域から他の地域へ発信する産業に携わる会社を訪問させていただきます。その訪問にあたっては、木曾岬メガソーラーさんにバスをチャーターしていただくなどお世話になります。さらに、今年も、図書のお贈りもいただきました。感謝です。ありがとうございました。



【地域学習：木曾岬郵便局訪問】11月14日(火)2年生が、木曾岬郵便局を訪問して、郵便の仕事について学習してきました。

郵便ポストの中がどのようなになっているのかなども教えていただきました。貴重な体験でした。



【地域学習：イトウショップ】11月16日(木)、2年生が、伊藤医院さん隣にある伊藤ショップさんで、お買い物体験を行いました。

あらかじめ、保護者と買う物を考え、その金額を用意しました。お店の前で、どのようにお買い物をするのかを確認し、木曾岬版「はじめてのお使い」を行いました。お店の方との接し方、レジでの対応などを体験しました。



【地域学習：消防団を見学】11月16日(木)、3年生が、地域学習の一環で、消防団(第二分団)を訪ねました。

木曾岬町には、消防署がありません。火事等が発生し、消防車を呼んだとしても桑名市や長島町から駆けつけます。そのため、消防団の方々が、消防車が到着するまでの間、少しでも災害を小さくできるように、被害を減らせるように…とということで自主的な活動として、この木曾岬町を火災から守ってくれているというものです。消防に出向く際に着用する服を着させていただき体験もしました。



最後に、このように地域に住まれた方から直接お話を聞く機会は、学校での教育活動とは異なります。見学地へ赴くための段取り、見学させていただく際のマナーなどについても学習します。消防団の方々は、普段は別のお仕事をされていますが、今回は、本校の子どもたちの学習のため、時間を作っていただき、また、質問に丁寧にお答えい

ただき、感謝しております。

【老人会の方々と交流会】 11月24日（金）、社会福祉協議会の小林さんにお世話になり、今年も、老人会の方々と交流会を行いました。昨年度1月頃から、昔遊びを再開していただいた関係で、けん玉、おはじき、だるま落としなどを老人会の方々とともに楽しく過ごしました。



1年生の感想には「おじいさんに、けん玉の持ち方を教えてもらいました。」「わたしはおはじきをしました。赤ちゃんゆびでやるとやりやすいことをおばあさんに教えてもらいました。」「ぼくは、〇〇〇〇さんとこまを回しました。」



こうして、日本の昔遊びを伝承していく機会を持つことがなければ、子どもたちが、大人になったとき、体を使った遊びではなく、パソコン（端末）を使うことが昔遊びとなっていくのでは…という



思いを改めて持ちました。昔遊びを通じて温かい人と人の繋がりを感じてほしいと願います。そして、今年度は最後給食を食べて和やかな時間となりました。

【地域学習：駐在所（警察）の仕事】12月8日（金）3・4限目、3年生が地域学習の一環として、駐在所の仕事について学習しました。駐在所に勤務されているお巡りさん（青木さん・斎藤さん）に来ていただき、警察署の仕組みについての教えていただきました。交番と駐在所の違いについて学んだ子どもたち、この木曾岬駐在所では、住み込みで勤務をされていることに驚いていました。



担任の先生からは、「お二人のチームプレイでこの木曾岬町を見守るお仕事をしていただいていることに感謝ですね」とのお話もありました。



警察署の仕組みについて学習をした後は、玄関前に出て、パトカーについての説明を受け、実際にパトカーに乗車をさせていただくなどの体験をさせていただきました。パトカーに乗車したり、装備品の扱いについて説明を受けました。最後に、車についた指紋採取の様子も見せていただき、最後に記念写真を撮って学習を締めくくりました。

【通学の見守り ありがとうございます】

2学期も、天候にかかわらず、学校がある日には、通学の見守りをさせていただいた皆様のおかげで、交通事故等に遭うことなく、安全に通学することができましたことに感謝いたします。



皆様、ありがとうございました。



また、12月はじめには、学校の森の剪定を行っていただきました。鬱蒼としていた森ですが、とても見通しのよい景観となり、さっぱりしました。



地域の方々のご協力により、2学期の教育活動を充実することが

できました。改めて感謝の気持ちをお伝えしたいと思います。

学校の森も、さっぱりしていただきました！

2学期も残すところ一週間程です。地域の皆様方には、子どもたちとともに、「ありがとう」と感謝の気持ちを伝えていきたいと思ひます。「ありがとうございました」

また、3学期もお世話になります。よろしくお願ひいたします。

